

---

---

## 阪急阪神統合 第1弾プロジェクト

阪急不動産・阪神電気鉄道による初の共同ディベロッパー事業

# 「阪急『六甲』駅前マンション(仮称)プロジェクト」

## 今夏販売開始(予定)

---

---

阪急不動産株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:簗原克彦)と阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市福島区、代表取締役社長:坂井信也)は神戸市灘区宮山町3丁目において推進中の、「阪急『六甲』駅前マンション(仮称)」を今夏より販売開始いたします。

本プロジェクトは、昨年10月の阪急阪神ホールディングス株式会社発足後、同グループ内の不動産事業における初の共同ディベロッパー事業で、阪急沿線およびその周辺地域で上質なマンション分譲において数多くの実績がある阪急不動産と、阪神沿線を中心に様々な不動産開発の歴史を持つ阪神電気鉄道が、これまで培ってきた互いのノウハウを結集し、分譲マンションを開発するものです。

なお、両社では、今回のプロジェクトを皮切りに、より一層協力関係を深め、阪神間の居住環境や生活文化を生かしながら、新しいライフスタイルを提案する商品づくりを推進していく予定です。

「阪急『六甲』駅前マンション(仮称)」の概要は次頁のとおりです。



外観パース

## 「阪急『六甲』駅前マンション(仮称)」概要

■ 事業主 (売主)	阪急不動産株式会社 阪神電気鉄道株式会社
■ 販売提携	阪急不動産株式会社
■ 所在地	神戸市灘区宮山町3丁目6番1(地番)
■ 交通	阪急神戸線「六甲」駅下車徒歩2分 JR神戸線「六甲道」駅下車徒歩11分 阪神本線「新在家」駅下車徒歩18分
■ 規模・総戸数	鉄筋コンクリート造 地上7階 地下2階建て・71戸
■ 敷地面積	3,003.60 m <sup>2</sup> (約908.58坪)
■ 建築面積	1,554.48 m <sup>2</sup> (約470.23坪)
■ 延床面積	9,316.30 m <sup>2</sup> (約2,818.18坪)
■ 住居専有面積	68.38 m <sup>2</sup> (約20.68坪) ~119.90 m <sup>2</sup> (約36.26坪)
■ 間取り	2LDK~4LDK
■ 用途地域等	第2種住居地域、容積率300%、建ぺい率60%、第5種高度地区
■ 予定販売価格帯	未定
■ スケジュール	2007年2月着工予定、2007年夏販売開始予定 2008年10月頃竣工・入居予定

以上



現地図(概略図)

## 「阪急『六甲』駅前マンション(仮称)」の特徴

### ■ともに夢を築いてきた、豊潤なる六甲山麓に

1895（明治28）年、英国人のグルーム氏が六甲山を開発して以来、六甲を事業フィールドのひとつとしてそれぞれの事業を展開してきた阪急と阪神。

その2社の思いをここ阪急神戸線「六甲」駅前に結集させた、ハイグレードの集合邸宅をお届けします。

ここは、あらゆる世代の人々が心豊かに暮らせる、便利さと華やかさを備えた場所です。

### ■人気の阪急六甲駅前エリアに立地

「阪急『六甲』駅前マンション（仮称）」建設予定地は、神戸大学をはじめとする多くの大学や学園が点在し、アカデミックな雰囲気とともに六甲山手の上品さが漂う、人気の阪急「六甲」駅前エリアです。阪急「六甲」駅へは徒歩2分、JR「六甲道」駅へは徒歩11分、阪神「新在家」駅にも徒歩18分というアクセスの良さも魅力です。

### ■デザイナー なんぶまさあき 南部昌亮氏を起用

「阪急『六甲』駅前マンション（仮称）」では、住まう人のライフスタイルや毎日の生活シーンを想定し、最適な空間プランニングを提案することで話題となっている、フォワードスタイル株式会社の代表、なんぶまさあき 南部昌亮氏を専有部分のデザイナーとして起用しました。

日当たり、風の通り、広さなど立地や空間の諸条件と住まう人のライフスタイルを総合的に判断した上で、最も快適で美しく機能的な住空間をデザインする南部氏により、阪急六甲エリアと、そこに住まう人々に相応しい、ハイクオリティな住まいを創造します。